



AMUSE

## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



2020年8月12日

上場会社名 株式会社アミューズ 上場取引所 東  
 コード番号 4301 URL <https://www.amuse.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 中西 正樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 柏木 伸裕 TEL 03-5457-3302  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	7,825	△55.9	957	△68.0	892	△70.4	299	△83.0
2020年3月期第1四半期	17,764	11.2	2,988	100.2	3,012	88.6	1,765	86.4

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 949百万円 (△52.8%) 2020年3月期第1四半期 2,010百万円 (96.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	17.26	—
2020年3月期第1四半期	102.03	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	43,137	34,694	74.7
2020年3月期	52,074	34,057	60.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 32,206百万円 2020年3月期 31,545百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	18,623,520株	2020年3月期	18,623,520株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,268,426株	2020年3月期	1,268,337株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	17,355,121株	2020年3月期1Q	17,302,001株

(注) 期末自己株式数には、「役員報酬BIP信託」及び「株式付与ESOP信託」が保有する当社株式（2021年3月期1Q362,720株、2020年3月期362,720株）が含まれております。また、「役員報酬BIP信託」及び「株式付与ESOP信託」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2021年3月期1Q362,720株、2020年3月期1Q256,090株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料はT D n e t 及び当社ウェブサイト同日公開しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## 〔当第1四半期連結累計期間の経営成績〕

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	増減	増減率 (%)
営業収入	17,764	7,825	△9,938	△55.9
営業利益	2,988	957	△2,031	△68.0
経常利益	3,012	892	△2,119	△70.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,765	299	△1,465	△83.0

## 〔経営成績の分析〕

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、極めて厳しい状況が続いており、政府の各種経済政策による効果は期待されるものの、金融資本市場の変動などによる影響を注視する必要があります。

このような状況の中、当社グループの経営成績は営業収入78億2千5百万円（前年同四半期比55.9%減）、営業利益9億5千7百万円（前年同四半期比68.0%減）、経常利益8億9千2百万円（前年同四半期比70.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億9千9百万円（前年同四半期比83.0%減）となりました。

新型コロナウイルス感染症拡大と全国に緊急事態宣言が発令されたことを受け、ライブイベントや舞台公演等の開催を自粛、それに伴いグッズ等の販売も減少したことにより、前年同四半期に比べ、イベント収入や商品売上が大幅に減少、また、出演収入に関しましても大幅に減少したことなどにより減収減益となりました。

## ＜営業収入＞

- ・ イベント収入（大型コンサートツアー）が大幅に減少
- ・ 商品売上収入（コンサート関連グッズ）が大幅に減少
- ・ 出演料収入が大幅に減少

上記要因などにより減収となりました。

## ＜営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益＞

減収要因により減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

(営業収入)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	増減	増減率 (%)
イベント関連事業	14,246	3,812	△10,433	△73.2
音楽・映像事業	2,105	2,868	762	36.2
出演・CM事業	1,412	1,144	△267	△19.0
合計	17,764	7,825	△9,938	△55.9

(セグメント利益)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	増減	増減率 (%)
イベント関連事業	2,099	380	△1,719	△81.9
音楽・映像事業	570	299	△271	△47.6
出演・CM事業	318	278	△40	△12.7
調整額	—	—	—	—
合計	2,988	957	△2,031	△68.0

**〔イベント関連事業〕**

営業収入38億1千2百万円（前年同四半期比73.2%減）、セグメント利益3億8千万円（前年同四半期比81.9%減）となり、減収減益となりました。

**〔主な事業〕**

- ・ イベント収入：サザンオールスターズの無観客配信ライブ
- ・ 商品売上収入：佐藤健のアニバーサリーブック、コンサートグッズ
- ・ ファンクラブ収入：サザンオールスターズ、福山雅治、星野源、Perfume、BABYMETALなど

**＜営業収入＞**

- ・ イベント収入の減少  
(前年同四半期はサザンオールスターズ、SEKAI NO OWARIのコンサートツアーなど)
- ・ 商品売上収入の減少  
(前年同四半期よりイベント収入減少に伴い関連グッズが減少)  
上記要因などにより減収となりました。

**＜セグメント利益＞**

減収要因により減益となりました。

**〔音楽・映像事業〕**

営業収入28億6千8百万円（前年同四半期比36.2%増）、セグメント利益2億9千9百万円（前年同四半期比47.6%減）となり、増収減益となりました。

**〔主な事業〕**

- ・ 印税収入（新譜・旧譜）：サザンオールスターズ、ONE OK ROCK、ポルノグラフィティなど
- ・ レーベル収入：BABYMETALのライブBD、THE ORAL CIGARETTESのアルバムCDなど
- ・ 番組制作収入：単発番組の制作受託など
- ・ 映像製作収入：佐藤健主演映画「ひとよ」劇場配給分配収入、イベント興行の中継及び上映収入
- ・ 映像作品販売収入：映画「マチネの終わりに」などのDVD販売収入

**＜営業収入＞**

- ・ レーベル収入（アルバムCD、ライブBD・DVD）が増加
- ・ 株式会社ライブ・ビューイング・ジャパンの株式を追加取得し、前第3四半期連結会計期間末より同社を連結の範囲に含めたことにより、イベント興行の中継及び上映収入が増加
- ・ 映像作品販売収入（映像パッケージ）が増加  
上記要因などにより増収となりました。

**＜セグメント利益＞**

劇場配給分配収入の減少により減益となりました。

**〔出演・CM事業〕**

営業収入11億4千4百万円（前年同四半期比19.0%減）、セグメント利益2億7千8百万円（前年同四半期比12.7%減）となり、減収減益となりました。

**〔主な事業〕**

- ・ 出演収入・CM収入：福山雅治、大泉洋、星野源、ホラン千秋、仲里依紗、佐藤健、吉高由里子、神木隆之介など

**＜営業収入＞**

出演収入の減少などにより減収となりました。

**＜セグメント利益＞**

減収要因により減益となりました。

**(2) 財政状態に関する説明**

(連結財政状態)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)	増減
総資産 (百万円)	52,074	43,137	△8,937
純資産 (百万円)	34,057	34,694	637
自己資本比率 (%)	60.6	74.7	14.1
1株当たり純資産 (円)	1,817.62	1,855.75	38.13

**資産、負債及び純資産の状況**

当第1四半期連結会計期間末の総資産は431億3千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ89億3千7百万円減少いたしました。主な減少要因は、流動資産「現金及び預金」及び「受取手形及び営業未収入金」の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債は84億4千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ95億7千4百万円減少いたしました。主な減少要因は、流動負債「営業未払金」の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は346億9千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億3千7百万円増加いたしました。主な増加要因は、「その他有価証券評価差額金」の計上によるものであります。この結果、自己資本比率は74.7%となりました。

**(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明**

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	29,867	24,969
受取手形及び営業未収入金	8,440	4,189
商品及び製品	1,801	1,471
仕掛品	1,890	1,560
原材料及び貯蔵品	182	185
その他	2,180	1,376
貸倒引当金	△528	△130
流動資産合計	43,834	33,622
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物(純額)	1,530	1,476
土地	902	787
その他(純額)	346	517
有形固定資産合計	2,778	2,782
<b>無形固定資産</b>		
のれん	132	125
その他	436	412
無形固定資産合計	569	538
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	2,760	4,400
その他	2,148	1,963
貸倒引当金	△16	△169
投資その他の資産合計	4,892	6,194
固定資産合計	8,240	9,515
資産合計	52,074	43,137

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	12,771	4,350
未払法人税等	323	195
役員賞与引当金	38	—
従業員株式給付引当金	1	56
返品調整引当金	1	1
ポイント引当金	29	26
その他	3,440	2,355
流動負債合計	16,606	6,986
固定負債		
役員株式給付引当金	91	143
退職給付に係る負債	1,257	1,264
その他	62	50
固定負債合計	1,411	1,457
負債合計	18,017	8,443
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,587	1,587
資本剰余金	2,249	2,249
利益剰余金	28,850	28,839
自己株式	△1,401	△1,401
株主資本合計	31,286	31,275
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	300	982
為替換算調整勘定	△89	△98
退職給付に係る調整累計額	47	46
その他の包括利益累計額合計	258	930
非支配株主持分	2,512	2,487
純資産合計	34,057	34,694
負債純資産合計	52,074	43,137



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業収入	17,764	7,825
営業原価	13,384	5,729
営業総利益	4,379	2,095
返品調整引当金繰入額	—	0
返品調整引当金戻入額	13	—
差引営業総利益	4,393	2,095
販売費及び一般管理費	1,404	1,137
営業利益	2,988	957
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	56	5
持分法による投資利益	4	—
為替差益	—	1
受取手数料	2	0
補助金収入	—	8
その他	7	4
営業外収益合計	71	21
営業外費用		
為替差損	40	—
事業組合投資損失	5	—
持分法による投資損失	—	70
その他	2	15
営業外費用合計	47	86
経常利益	3,012	892
特別利益		
固定資産売却益	—	15
特別利益合計	—	15
特別損失		
関係会社株式売却損	—	11
契約解約損	—	30
公演中止損失	—	287
特別損失合計	—	329
税金等調整前四半期純利益	3,012	578
法人税、住民税及び事業税	735	159
法人税等調整額	264	140
法人税等合計	1,000	300
四半期純利益	2,011	277
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	246	△21
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,765	299

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	2,011	277
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	681
為替換算調整勘定	3	△8
退職給付に係る調整額	—	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△0	672
四半期包括利益	2,010	949
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,765	971
非支配株主に係る四半期包括利益	245	△21

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	イベント関連事業	音楽・映像事業	出演・CM事業	計		
営業収入						
外部顧客への 営業収入	14,246	2,105	1,412	17,764	—	17,764
セグメント間 の内部営業収 入又は振替高	0	4	—	5	△5	—
計	14,246	2,110	1,412	17,769	△5	17,764
セグメント利益	2,099	570	318	2,988	—	2,988

(注) 1. 報告セグメントに帰属しない全社費用の金額は、各報告セグメントの金額に按分しております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	イベント関連事業	音楽・映像事業	出演・CM事業	計		
営業収入						
外部顧客への 営業収入	3,812	2,868	1,144	7,825	—	7,825
セグメント間 の内部営業収 入又は振替高	19	42	0	61	△61	—
計	3,831	2,911	1,144	7,887	△61	7,825
セグメント利益	380	299	278	957	—	957

(注) 1. 報告セグメントに帰属しない全社費用の金額は、各報告セグメントの金額に按分しております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来、当社グループの報告セグメントは、「アーティストマネジメント事業」、「メディアビジュアル事業」、「コンテンツ事業」、「プレイスマネジメント事業」の4区分としておりましたが、アーティストマネジメント事業の営業収入・営業利益がいずれも報告セグメントの合計額の80%超となっております。

従来のセグメント区分では、今後も引き続きアーティストマネジメント事業の比率が高まることが想定されることなどから、セグメント区分の見直しを検討しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、相関関係の強い事業ごとにグルーピングし、イベント等の実施及びイベント実施と相関関係の強いグッズ販売・ファンクラブ事業を中核とした「イベント関連事業」、音楽・映像などの企画、制作、販売及びそこから生じる印税を中核とした「音楽・映像事業」、テレビ・映画等への出演を中核とした「出演・CM事業」の3つの報告セグメントに変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。